

“夕方”の5〜7は 魔の時間

ヒトもクルマも
ピカッとアピール!



夕暮れ時は周囲に自分の存在をアピール!

例年9月から3月までは、午後5時から午後7時までの時間帯に交通事故が多発する傾向にあります。周囲の視界が悪くなり、車や自転車、歩行者の発見がお互いに遅れます。早めのライト点灯、明るい服装や反射材の活用など、自分の存在を周囲に知らせましょう。

向かってくる車から歩行者を発見できる距離



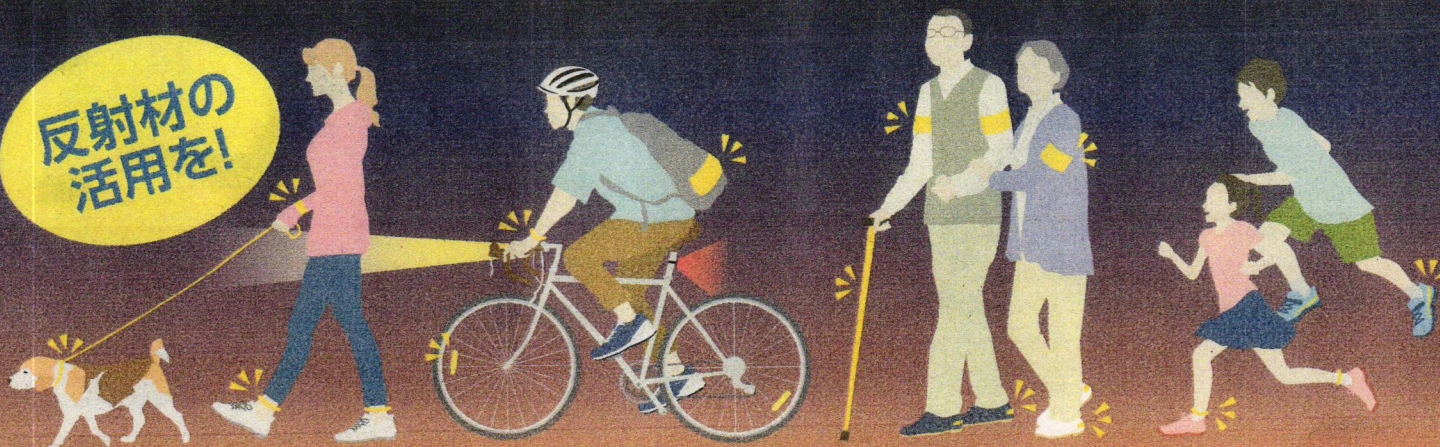
早めのライト点灯、ハイビームの活用

- 早めにライトを点けて、自分が運転する車の存在を周囲に知らせましょう。
- ハイビームを活用して歩行者等を早期に発見しましょう。
対向車や先行車がいる場合、下向きに切り替えるなど、ハイビーム・ロービームをこまめに切り替えましょう。

点灯時刻の目安 日没時刻の概ね1時間前

9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
午後5時	午後4時半	午後4時	午後4時	午後4時	午後4時半	午後5時

- 雨天・曇天時の視界不良時にもライト点灯で交通事故を防止しましょう。



- 反射材用品等を活用して、車の運転者から発見されやすくなるようにしましょう。
- 自転車も早めのライト点灯をしましょう。



ゴ- ナナ
夕方の5~7は“魔の時間”

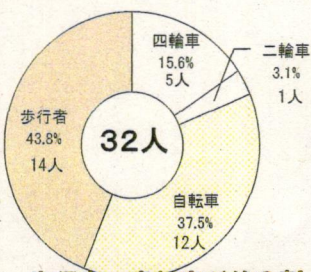


交通事故防止の POINT 12

12月は、交通死亡事故が多発月！

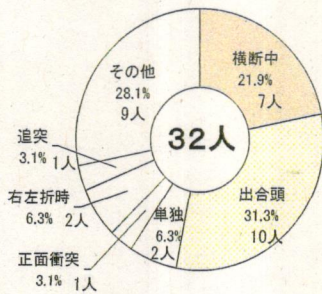
過去5年12月 高齢者の特徴 ~全死者64人中、32人(50.0%)が高齢者~

【当事者(人)】

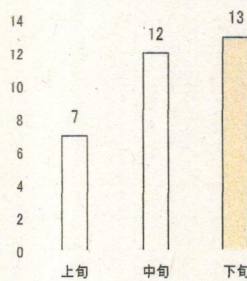


歩行者・自転車が約8割

【事故類型(人)】



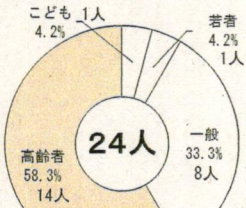
【旬間(人)】



中旬以降に多発傾向
道路を横断時
交差点通過時
は、特に注意しましょう。

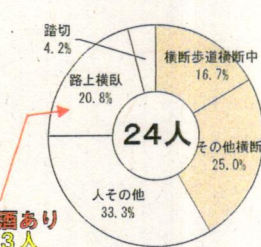
過去5年12月 歩行者の特徴 ~全死者64人中、24人(37.5%)が歩行者~

【年齢(人)】



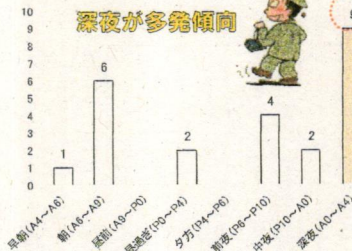
高齢者が約6割

【事故類型(人)】



飲酒ありが3人

【時間帯(人)】

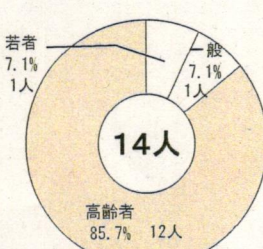


深夜が多発傾向

深夜に多発傾向
節度ある飲酒に心がけ、
信号灯火に従って道路
を横断しましょう。

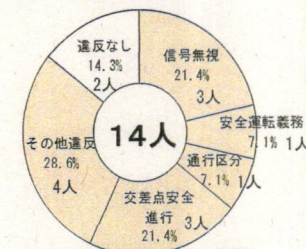
過去5年12月 自転車の特徴 ~全死者64人中、14人(21.9%)が自転車~

【年齢(人)】



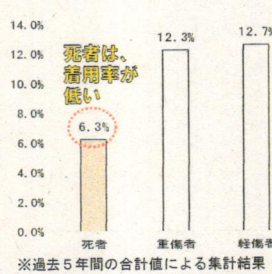
高齢者が約9割

【法令違反(人)】



違反ありが約9割

【ヘルメット着用率(※)】



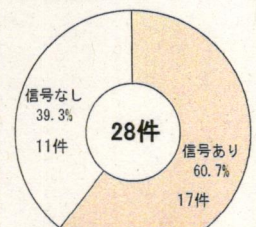
死者は、着用率が低い

※過去5年間の合計値による集計結果

ヘルメットは、頭部を守る
非常に重要なものです。
ヘルメットを正しく着用して
死亡リスクを減らしましょう。

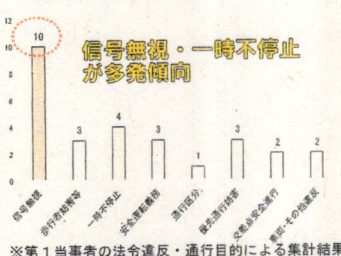
過去5年12月 交差点の特徴 ~全死亡事故63件中、28件(44.4%)が交差点~

【信号機の有無(件)】



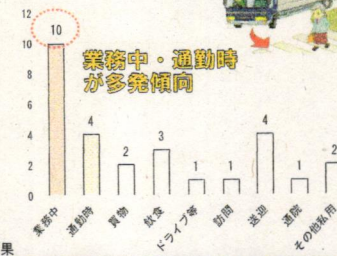
信号ありが6割以上

【法令違反※(件)】



信号無視・一時不停止が多発傾向

【通行目的※(件)】



業務中・通勤時が多発傾向

交差点通過時は、
信号機灯火をしっかりと確認
一時停止場所は必ず停止
し、安全な速度で通行しま
しょう。

夕暮れ時の前照灯早め点灯をお願いします！(12月の目安は、午後4時00分です。)

※ 各表は、過去5年間(H30~R4年)に愛知県内で発生した交通死亡事故等を分析した結果です。



夕方^ヨの^コ5~7は“魔の時間”



このマークの先には必ず横断歩道がある

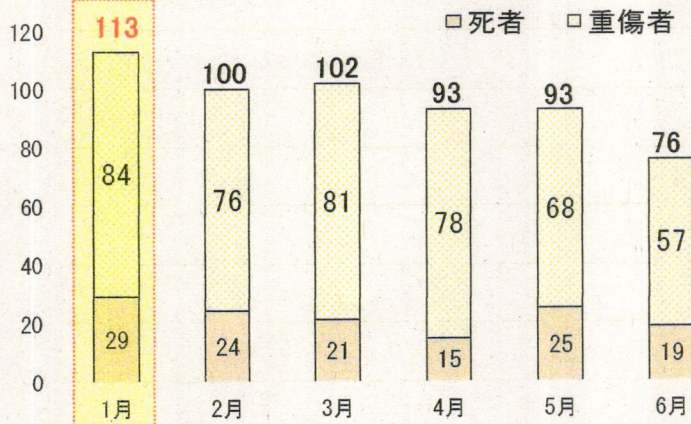
交通事故防止のPOINT月



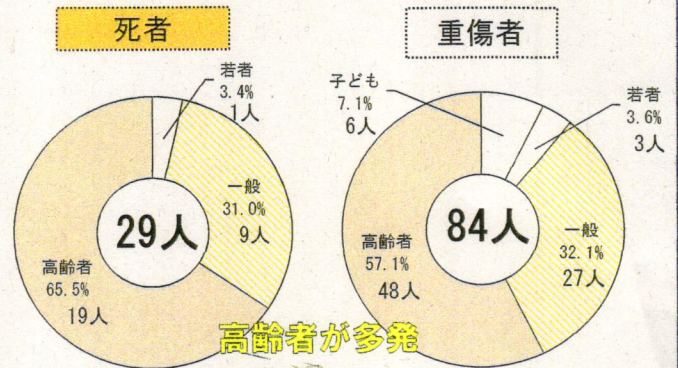
1月は、歩行者（死者・重傷者）が上半期最多！

◀ 過去5年上半期 月別・歩行者（死者・重傷者）の実態 ▶

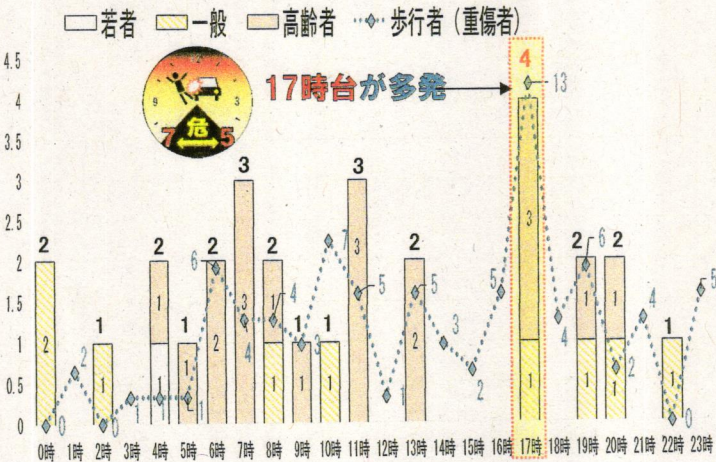
上半期最多



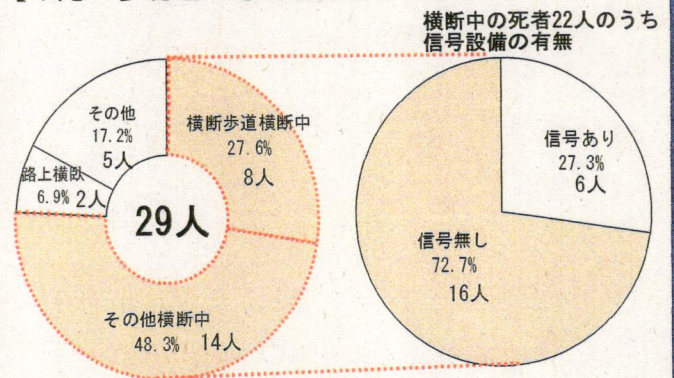
【1月・歩行者・年齢別（死者・重傷者）】



【1月・歩行者・時間帯別（死者・重傷者）】



【1月・歩行者・事故類型別（死者）】



ドライバーの方へ

速度を控え、早めのライト点灯、ハイビームを活用しましょう。

歩行者の方へ

お出かけの際は、反射材を着用しましょう。

横断歩道を利用し、横断中は左右の安全確認を行いましょう。



夕暮れ時の前照灯早め点灯をお願いします！！
(1月の点灯時刻の目安は、午後4時です。)